

セキュリティショー2025 JEAS 特別セミナーのご案内

日時：3月4日（火）15:30～16:30

会場：東京ビッグサイト 東7ホール 特別ステージ

演題：AI（映像等）にデータガバナンスを織りこむ重要性 その事例は

内容：AI（映像等）の店舗活用と JEAS データガバナンス遵守の両立事例を公開します。

司会：丸の内総合法律事務所 弁護士 木村 一輝
元個人情報保護委員会事務局 参事官補佐
著書 設例で学ぶ個人情報保護法の基礎 など

演題1：小売・物流などでの Web3 の最新事例

Casley Deep Innovations 株式会社

執行役員 黒岩 佳加

演題2：Veesion AI映像解析技術を利用した「万引き行動
検知システム高千穂交易株式会社 マーケティング
戦略推進部 RS プロダクトチーム
チームマネージャー 佐久間 博之

演題3：映像×AIによる店舗の課題解決

セーフィー株式会社 営業本部
第1ビジネスユニット
副部長 佐伯 穂高お申込みはこちらの QR コードからお願いします。
※本セミナーのオンライン配信はありません。

JEAS ブースはビッグサイト東7ホール SS7093 です。

敬称略 20250204 案

工業会 JEAS とは

工業会日本万引防止システム協会(略称JEAS)は、万引防止システムを製造、販売、サポートする企業の業界団体であり、流通業界の健全な経営、また青少年の非行防止という産業的、社会的役割を果たすべく、行政機関、関連業界団体とも連携し活動をしています。

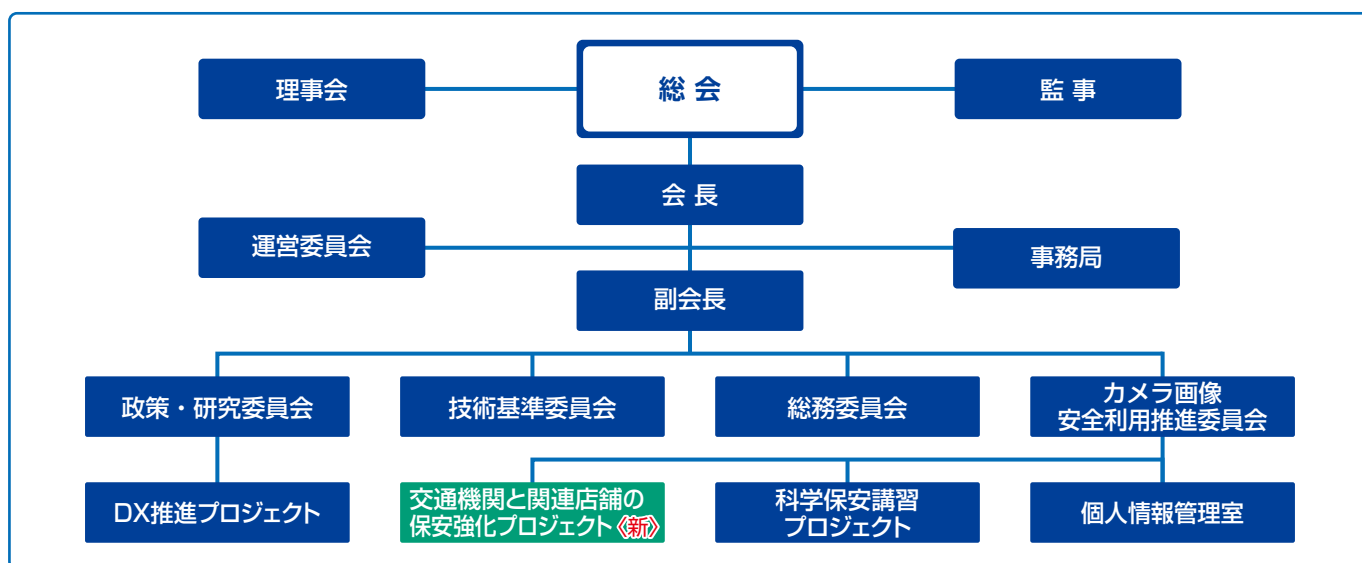
【組織の事業概要】

1

設立は平成14年、平成30年には経済産業省よりEASと防犯カメラ分野の工業会認定を受け、令和2年には個人情報保護委員会認定の認定個人情報保護団体となり、万引防止システム関連に従事するあらゆる企業が参画する総会員数69法人の工業会に成長しております。

2

組織は4つの委員会で構成されており、機器の安全利用や健全な市場発展に向けた調査や技術標準作りを行っております。さらに、サーマルカメラの安全基準作りなどのその時のニーズに即対応するため専門プロジェクトをもっております。



3

4つの検定制度にて、ロス対策などに役立つ優良機器選定や人材育成を行っております。

- ◇ 顔識別機能付きカメラシステム検定制度 主幹：カメラ画像安全利用推進委員会
- ◇ 推薦製品検定制度 主幹：政策・研究委員会
- ◇ JEAS検定講習会 主幹：政策・研究委員会 技術サポート：技術基準委員会
- ◇ 科学保安検定講習会 主幹：科学保安プロジェクト

その他、全国万引犯罪防止機構のロス対策士検定制度に関して、JEASメンバーにとっても必須のセミナーであるため、支援制度を用意し受験者拡大に寄与しております。

4

コロナ禍以降においては、JEASの役割を「誰もが安全・安心を享受できる防犯民主主義実現の旗の下、EAS機器と防犯カメラとロス・プリベンション推進のための工業会」とし、「協働防犯」を合言葉に、マルチステークホルダーとの対話促進および現場力向上の両立に重点をおき、Think Globally, Act Locally(超訳：一隅を照らすは、これ則ち世界の宝なり)という視点で、米国や中国などのロス・プリベンション組織とも連携しながら、集団窃盗団対策やセルフレジ不正防止などの新たな課題に対応しております。



万引防止システムの基礎知識取得のためのJEAS検定講習会の様子です。現在はオンラインでも受講できます。

